



くまよう通信

No. 1 1

令和3年2月26日

埼玉県立熊谷特別支援学校

私が心掛けている『10の大切』

校長 柴原 正明

今年度は、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のために、体育祭や夢祭、修学旅行、社会体験学習や交流会なども中止となりました。しかし、日ごろの授業などにも意欲的に取り組み、一人一人の頑張る姿や成長がいろいろな場面でたくさん見られました。本当に嬉しく思います。

さて、私が日ごろ感じ、「大切にしていること10」をみなさんにお伝えします。

- ①「感謝の言葉を忘れない」人が動くには理由があります。やってもらって当たり前ということはありません。自分のことを理解してくれて初めて動いてくれます。だから相手に届く感謝の気持ちは大切だと思います。
- ②「言葉には表情がある」同じ言葉でも心のこもった一言には、温かさが伝わってきて幸せな気持ちになります。ぜひやさしい言葉を心がけてください。温かい「ありがとう」は、どんな疲れていてもへこんでいても救われることがあります。
- ③「潔いごめんなさい」素直に謝ってもらえると、許せる気になります。素直にごめんなさいと言える勇氣も必要だと思います。
- ④「進んであいさつを」人は誰でも人間同士のコミュニケーションの中で生きています。その最も有効なのが『あいさつ』です。あいさつが上手にできると毎日が明るくなります。
- ⑤「人間の元気の栄養」バランスの摂れた食事と調和のとれた人間関係が元気の源になります。
- ⑥「素直さと謙虚さ」人の話を謙虚に聞き、素直に受け入れられる人はいろいろなことを吸収しグングン伸びます。
- ⑦「笑顔の素晴らしさ」笑顔が笑顔を呼びます。笑顔は感染し、みんなが明るく、穏やかな気持ちになります。
- ⑧「人の話をよく聴く」口は一つ、耳は二つ、話すことの倍、聴くことを大事にしてもらいたいと思います。聴くことは、耳で聴き、目で聞き、心で聞くことだと思います。
- ⑨「口だけでなく、行動に示す」口だけの人は信用できませんが、行動・実践できる人は信頼できます。しかし、信頼は一朝一夕に築けるものではありません。
- ⑩「情熱は人を動かす」情熱を持って事に当たれば、まわりに伝わり、協力してくれます。そして、人はついてきて、信頼関係が築くことができます。

さて、令和2年度ですが、新型コロナウイルス感染症に翻弄された年でした。しかし、「やまない雨はない、明けない夜はない」大変な時ですが、みんなで力を合わせて頑張るのりきっていきましょう。よろしくお願いたします。

保護者のみなさまのこれまでの御理解と御協力に対し、心より感謝申し上げます。

最後に私が毎日言ってきた言葉です。「今日も笑顔で素敵な一日を！！」

3月の予定

- 2日(火) 入学説明会(高) 9:30~11:00
PTA広報部会 10:00~
- 4日(木) 6年生を送る会(小) 講堂 10:20~11:50
- 5日(金) 3年生を送る会(高) 体育館 10:25~12:10
卒業を祝う会(舎) 講堂 15:05~
- 9日(火) PTA理事会
- 12日(金) 卒業式予行(高) 9:30~10:30
- 16日(火) 卒業証書授与式(高) 11:30 下校

- 17日(水) 卒業式予行(小・中) 9:30~10:30
- 19日(金) 卒業証書授与式(小・中) 11:30 下校
- 25日(木) 短縮日課 11:30 下校
- 26日(金) 修了式 11:30 下校
- 学年末休業日 3/27~3/31
- 春季休業日 4/1 ~4/7
- 4月8日(木) 始業式 11:30 下校
- 4月9日(金) 入学式 11:30 下校

